

家庭ごみ有料化に伴う駆込み排出について

駆込み排出時に発生する問題

- (1) 不燃ごみの排出量が大幅に増加する。
- (2) 可燃ごみの排出量も一定量増加する。
- (3) 通常体制では収集時刻が大幅に遅れる。

旭川市（H19.8に有料化）の例

ごみ量(対前年同時期)

〔不燃ごみ〕

・実施4週間前 4.5倍 実施1週間前 8倍

〔可燃ごみ〕

・実施4週間前 1.7倍 実施1週間前 2倍

不燃ごみの直前 4 週間の状況

〔ごみ量〕〔車両台数〕〔終了時刻〕

・4週間前	2.7倍	21台	18:25
・3週間前	3.5倍	24台	18:50
・2週間前	4.9倍	23台	21:35
・1週間前	7.9倍	34台	0:35

ごみ量比が最大であった金曜日の状況

通常台数は16台〔台数MAXは7/31(火)の35台〕

旭川市の有料化前後のごみ量変化（不燃ごみ）

